

墨田区議会 Liberal Democratic Party 自由民主党だより



■発行/墨田区議会自由民主党(墨田区吾妻橋1-23-20)
■発行責任者/福田はるみ ※ご意見・ご要望をお待ちしております。

ホームページもチェック!

<http://jimin-sumida.jp/>



「26万人の平和メッセージ」は今年28回目を迎えます。区役所1階アトリウム壁面は、区民の皆様から寄せられた約9万羽の折り鶴で毎年彩られます。現在の展示は「平和が達成されるように〜平成〜」

新年
おめでとう
ございます

左より：沖山 仁・樋口 敏郎・田中 邦友・坂井ユカコ・坂下 修・しもむら 緑・瀧澤良仁・中沢えみり・福田はるみ・加藤 拓・木内 清・佐藤篤

議長あいさつ



墨田区議会 議長
瀧澤良仁

謹んで新年をお慶びを申し上げます。旧年中は皆様のご理解ご協力で、円滑な議会運営を執行行う事ができました事に心より御礼申し上げます。墨田区議会ではより開かれた議会を目指し、昨年「墨田区議会基本条例」を制定しました。本条例は、議会改革の根幹を為すもので、約1年半に亘って検討を行いました。

今年、区議会議員の任期最終年であり、元号が変わる直前の4月には区民総意で新たな議会構成となる予定です。常に区民の皆様との最も身近な組織として、丁寧に負託にこたえるのが区議会です。時、人は変わろうと、引き続き不断の覚悟で議会改革を行う所存です。

施策としては災害に強いまちづくりを第一に、災害路の整備や、鉄道の高架化、電柱の地中化等、中長期的な視点に立ち、更に積極的に推し進めて参ります。結び、新しい時代の幕開けとなる本年が、皆様にとりまして大変素晴らしいものとなりますよう心からご祈念申し上げます。

幹事長あいさつ



墨田区議会 自由民主党 幹事長
福田はるみ

謹んで新春をお祝い申し上げます。また、新成人の皆様、ご成人おめでとうございませう。本区の人口は27万人を超え、その内1万2千人が外国の方です。インバウンドの観光客も増え、すみだは国際色豊かなまちとして発展を続けております。昨年墨田区議会では、「墨田区議会基本条例」が議決され、今後一層区民の皆様に分かりやすい開かれた議会を目指してまいります。

さて、私達は、避難所の整備として「学校屋内体育館空調設備設置」を提案しており、今年から徐々に設置が始まります。引き続き安全・安心なまちの実現に努めてまいります。

これからも皆様にとって本区が、暮らしたい、働き続けたい、訪れたいと感じてもらえるような環境作りを実現してまいります。

結びに本年が皆様にとりまして実り多き年になりますように、心からお祈りしております。

本会議での質問一覧

本会議代表質問



墨田区議会議員 樋口敏郎

■山本区長の2期目への意向は

問1 来年4月に行われる区長選挙に立候補し、2期目を目指す意向を問う。

■現在の財政状況の認識は

問1 この数年は毎年民生費が30億円ずつ増加している。景気回復と歳入増等により、結果的に順調な財政運営が可能であったが、景気の足踏みや国の税制改正等の外的要因により歳入減となった場合、危機的な財政状況に陥ってしまうことを危惧している。

■今後の財政状況の認識は

問1 民生費は、10年前の平成20年度決算額と、平成29年度決算額を比較すると、約200億円増となっている。民生費は、区民が定標準の生活と、安定した社会生活を保障するために必要な経費だが、現在、作成準備を進めている財政白書の中で、現状分析と将来負担の推計を示した上で、抑制方法について、協議と相談していきたい。

■来期の課題について

問1 旧学校施設については、跡地利用が決まったもの以外は解体されていない。全く使用していないまま、維持管理に年間数百万円を支出し続けている。このような支出は区民の理解が得られない点、起債して

除却しても支払い利子の方が有利な点を挙げ、早期に除却するよう再三指摘してきたが、改めて区長の見解を問う。

答1 旧学校施設の除却については、まず、旧隅田小学校は、優先整備路線の拡幅等にあわせて、まもなく用地として活用を検討することとしている。また、旧木下川小学校については、校舎の除却は終了し、残地部分の活用を検討している。旧向島中学校については、維持管理費の課題もありますが、体育館等を利用しての団体も多くあり、今後、可能な限り早期に除却できるように検討していく。

■清掃関連施設について

問1 平成31年度末で用途指定期間が終了する清掃関連施設については、未だに方向性が示されていない。有効利用すべき土地建物であるとの認識のもと、現在の所管因わず、区長が先頭に立ち、早急に方針を示し、平成32年度初頭には新たな目的で活用すべきである。

■すみだトリフォニーホールについて

問1 すみだトリフォニーホールの大規模修繕費用については、オリンピックの開催年から3か年で総額約20億円から30億円を見込んでおり、平成30年度くらいに具体的な数字を示した際の答弁が過去にあった。現時点での費用の見込みと、財源についての検討状況を。

答1 清掃関連施設については、統合や他用途への機能転換を含めた検討を行っている。平成31年度末の用途指定期間終了に向けて、区が抱える課題や社会情勢等を考慮し、清掃事業に因わず、効果的な活用の方針を早急に決定し、然るべき時期に報告する。

問2 トリフォニーホールは、音楽都市すみだの象徴的な施設であり、これまで一定の役割を果たしてきた。しかし、例年予算、決算特別委員会の役割を果たしてきているように、多額の維持管理費が財政運営上、非常に大きな課題となっている。民間への移譲や、最低でも収入増のための利用方針の転換等、最大限の区費負担の軽減策を真剣に検討する時期ではないか。政治家出身である山本区長からその決断を期待している。

◆これまでの経緯

墨田区議会では「開かれた区議会」と「議会活動の活性化」を目指して、平成25年3月から議論を重ねてきましたが、このたび、12月11日の本会議において、これらを具体的に推進するための「墨田区議会基本条例」が全会一致で成立しました。

◆条例の主な特徴

- ・ 通年議会（議会を1年中開催し、緊急時にも対応できるようにしました）
- ・ 分割質問方式（テーマごとに区切った区民の皆様へ聞きやすい質問方式にしました）
- ・ 議長・副議長の所信表明（リーダーシップの強化を図ります）
- ・ 委員会主催の意見交換会（より区民の皆様が議会の議論に参加できるようになります）
- ・ 政策会議・政策立案型の特別委員会の設置（待ちの姿勢ではなく、議員自ら積極的に条例案等をつくっていきます）
- ・ 政務活動費の執行に関する透明性の確保
- ・ 議員の政治倫理規定の創設
- ・ 災害時における議会の対応規定の創設

■産後ケア対策について

問1 平成27年から平成28年の2年間に妊娠中や産後に自殺した女性が全国で102人という調査結果を国立成育医療研究センターのチームが今年の9月に公表した。本区は妊娠前から子育て期にわたるまでの子育て世帯への切れ目のない子育て支援を行うため、ゆりかごすみだ事業を実施し、産後うつクリニック・産後うつ相談も向島、本所の各保健センターで行ってきた。しかし残念ながら、その結果を受けて次の有効な対策が取られてこなかった。区内の産後うつによる自殺者は報告されていないが、事が起ってから対策では遅すぎる。産後ケア事業の実施に対する決断を問う。

■産後ケア対策について

答1 様々な手法について、効果的な方法を検討し、必要な対策を見極めながら、実現に向けて迅速に準備を進めていく。

問1 平成22年から改定されていない墨田区事業継続計画(BCC)「地震編」の改定と、新たに「水害編」を盛り込むことを求めた。また、災害時の被害軽減や早期の業務再開を図るため、企業の事業継続計画(BCP)策定支援についても要望した。

問1 区長2期目にあたり、より具体的な政策とともに、成果目標を示した、いわゆる「マニフェスト型」の選挙を戦う必要性があるのではないか。

■公営防止融資資金の要件緩和と「ものづくりのまち」を守るための施策展開について

問1 本区は住工共存地区が大多数を占め、産業振興のまちとして来てきたが、近年は新住民と事業者の間で騒音等のトラブルが報告されている。区は公害防止設備の設置に融資を行っているが、融資要件に至らないケースでトラブルになりかねない案件も多数あるため、融資要件の緩和を提案する。住工混合によるトラブル等の認識と解消に向けた対策、融資要件の緩和についての考え、更に「ものづくりのまち」を守るための施策展開について問う。

■公害防止融資資金の要件緩和と「ものづくりのまち」を守るための施策展開について

答1 この指摘のトラブルに関する事例の発生は認識している。先日、東京商工会議所墨田支部との意見交換会もご意見をいただいたことである。来年度に向け、要件を緩和した新たな融資制度の創設を検討する。事業者側の積極的な予防措置を設けることで事業者と住民の融和や、トラブルによる事業者の区外転出防止に取り組んでいく。産業振興会議での議論を踏まえ、今後の産業振興施策の展開を考えていく。



墨田区議会議員 坂下修

■山本区長1期・4年間の成果を問う

問1 区長2期目にあたり、より具体的な政策とともに、成果目標を示した、いわゆる「マニフェスト型」の選挙を戦う必要性があるのではないか。

■産後ケア対策について

問1 平成27年から平成28年の2年間に妊娠中や産後に自殺した女性が全国で102人という調査結果を国立成育医療研究センターのチームが今年の9月に公表した。本区は妊娠前から子育て期にわたるまでの子育て世帯への切れ目のない子育て支援を行うため、ゆりかごすみだ事業を実施し、産後うつクリニック・産後うつ相談も向島、本所の各保健センターで行ってきた。しかし残念ながら、その結果を受けて次の有効な対策が取られてこなかった。区内の産後うつによる自殺者は報告されていないが、事が起ってから対策では遅すぎる。産後ケア事業の実施に対する決断を問う。

■産後ケア対策について

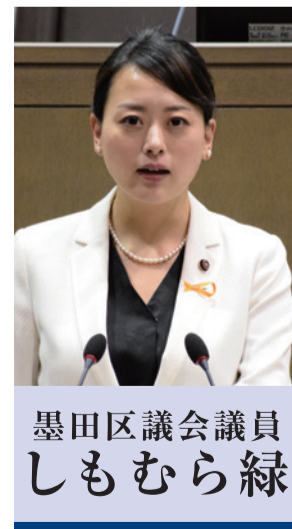
答1 様々な手法について、効果的な方法を検討し、必要な対策を見極めながら、実現に向けて迅速に準備を進めていく。

■公営防止融資資金の要件緩和と「ものづくりのまち」を守るための施策展開について

問1 本区は住工共存地区が大多数を占め、産業振興のまちとして来てきたが、近年は新住民と事業者の間で騒音等のトラブルが報告されている。区は公害防止設備の設置に融資を行っているが、融資要件に至らないケースでトラブルになりかねない案件も多数あるため、融資要件の緩和を提案する。住工混合によるトラブル等の認識と解消に向けた対策、融資要件の緩和についての考え、更に「ものづくりのまち」を守るための施策展開について問う。

■公営防止融資資金の要件緩和と「ものづくりのまち」を守るための施策展開について

答1 この指摘のトラブルに関する事例の発生は認識している。先日、東京商工会議所墨田支部との意見交換会もご意見をいただいたことである。来年度に向け、要件を緩和した新たな融資制度の創設を検討する。事業者側の積極的な予防措置を設けることで事業者と住民の融和や、トラブルによる事業者の区外転出防止に取り組んでいく。産業振興会議での議論を踏まえ、今後の産業振興施策の展開を考えていく。



墨田区議会議員 しもむら 緑

■公営防止融資資金の要件緩和と「ものづくりのまち」を守るための施策展開について

問1 本区は住工共存地区が大多数を占め、産業振興のまちとして来てきたが、近年は新住民と事業者の間で騒音等のトラブルが報告されている。区は公害防止設備の設置に融資を行っているが、融資要件に至らないケースでトラブルになりかねない案件も多数あるため、融資要件の緩和を提案する。住工混合によるトラブル等の認識と解消に向けた対策、融資要件の緩和についての考え、更に「ものづくりのまち」を守るための施策展開について問う。

■産後ケア対策について

問1 平成27年から平成28年の2年間に妊娠中や産後に自殺した女性が全国で102人という調査結果を国立成育医療研究センターのチームが今年の9月に公表した。本区は妊娠前から子育て期にわたるまでの子育て世帯への切れ目のない子育て支援を行うため、ゆりかごすみだ事業を実施し、産後うつクリニック・産後うつ相談も向島、本所の各保健センターで行ってきた。しかし残念ながら、その結果を受けて次の有効な対策が取られてこなかった。区内の産後うつによる自殺者は報告されていないが、事が起ってから対策では遅すぎる。産後ケア事業の実施に対する決断を問う。

■産後ケア対策について

答1 様々な手法について、効果的な方法を検討し、必要な対策を見極めながら、実現に向けて迅速に準備を進めていく。

■公営防止融資資金の要件緩和と「ものづくりのまち」を守るための施策展開について

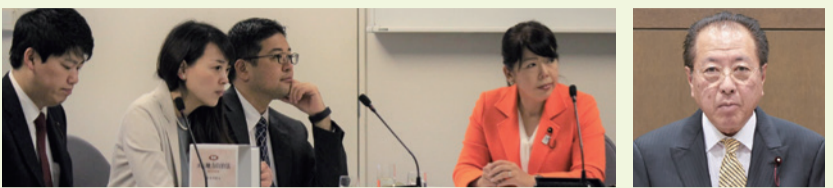
問1 本区は住工共存地区が大多数を占め、産業振興のまちとして来てきたが、近年は新住民と事業者の間で騒音等のトラブルが報告されている。区は公害防止設備の設置に融資を行っているが、融資要件に至らないケースでトラブルになりかねない案件も多数あるため、融資要件の緩和を提案する。住工混合によるトラブル等の認識と解消に向けた対策、融資要件の緩和についての考え、更に「ものづくりのまち」を守るための施策展開について問う。

■公営防止融資資金の要件緩和と「ものづくりのまち」を守るための施策展開について

答1 この指摘のトラブルに関する事例の発生は認識している。先日、東京商工会議所墨田支部との意見交換会もご意見をいただいたことである。来年度に向け、要件を緩和した新たな融資制度の創設を検討する。事業者側の積極的な予防措置を設けることで事業者と住民の融和や、トラブルによる事業者の区外転出防止に取り組んでいく。産業振興会議での議論を踏まえ、今後の産業振興施策の展開を考えていく。

議会基本条例が成立

区議会が大きく変わります



写真左より / 佐藤篤委員、しもむら緑委員、加藤拓委員、坂井ユカコ副委員長



本会議で提案を行う樋口敏郎委員長

土日に議場を飛び出し特別委員会を開催

◆これまでの経緯

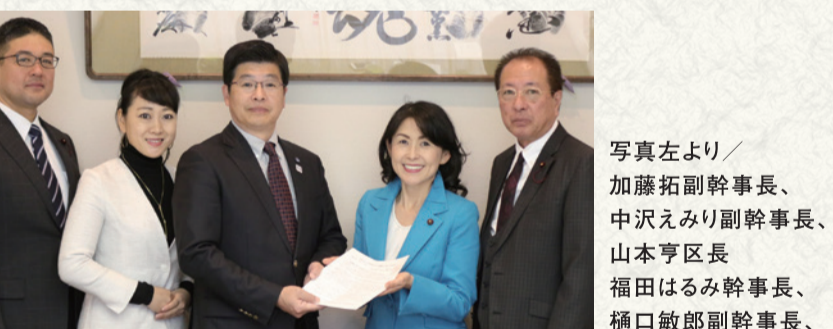
墨田区議会では「開かれた区議会」と「議会活動の活性化」を目指して、平成25年3月から議論を重ねてきましたが、このたび、12月11日の本会議において、これらを具体的に推進するための「墨田区議会基本条例」が全会一致で成立しました。

こうした議論の過程を区民の皆様に見ていただくために、これまで八広地域プラザ・本所地域プラザで「出前議会」を開催し、区政史上はじめて、議事堂以外で議会を開催しました。また、この条例は議員自らが筆を執って条例案を作成するなど、議員立法の推進という観点からも画期的なものでした。

こうした取組みを受けて、早稲田大学マニフェスト研究所が公表している「議会改革度調査2017ランキング」では23区中2位の評価を受けました。

◆条例の主な特徴

- ・ 通年議会（議会を1年中開催し、緊急時にも対応できるようにしました）
- ・ 分割質問方式（テーマごとに区切った区民の皆様へ聞きやすい質問方式にしました）
- ・ 議長・副議長の所信表明（リーダーシップの強化を図ります）
- ・ 委員会主催の意見交換会（より区民の皆様が議会の議論に参加できるようになります）
- ・ 政策会議・政策立案型の特別委員会の設置（待ちの姿勢ではなく、議員自ら積極的に条例案等をつくっていきます）
- ・ 政務活動費の執行に関する透明性の確保
- ・ 議員の政治倫理規定の創設
- ・ 災害時における議会の対応規定の創設



写真左より / 加藤拓副幹事長、中沢えみり副幹事長、山本亨区長、福田はるみ幹事長、樋口敏郎副幹事長、

- 19 待機児童対策及び子育てひろばの増設を含めた在宅子育ての支援
- 20 老朽児童館の計画的改修・更新
- 21 地域力向上推進事業補助金の拡充等町会・自治会・区民団体への支援強化
- 22 生活困窮者・世帯への各種減免制度の周知及び家庭教育支援等の拡充
- 23 地域包括ケアシステムの充実による在宅医療介護支援及び介護中の家族への支援拡充
- 24 介護事業者へのインセンティブ報酬の導入検討
- 25 高齢者・障害者(児)施策に関する区計画の着実な推進
- 26 残薬対応等医療費適正化に関する費用助成
- 27 食育の推進
- 28 快適な歩行空間の確保・第3種自転車駐車場の設置促進等放置自転車対策の強化及び定期利用自転車駐車場の整備
- 29 小中学校の理科・社会科教育の充実及び全体的な学力向上
- 30 児童の放課後の居場所づくり
- 31 みつばち園・にじの子の体制強化
- 32 区議会事務局の事務量に合った職員体制の確保

決算特別委員会

平成29年度各会計決算を認定



写真左より / 瀧澤良仁議長、しもむら緑委員長、浜田議会事務局長



坂井ユカコ委員による意見開陳

●防災対策について

震災対策に加え、大規模水害対策も、周知徹底と対策強化を求め。広域避難先等、避難場所を確保する努力や、荒川下流域タイムライン防災行動計画に必要な対応、江東5区の連携強化を求め。

●学校体育館へのエアコン整備について

災害時、避難所としての役割を担う学校体育館に、防災対策としてエアコン導入をこれまで求めてきた。来夏の夏からの計画的な導入へ向け、着実な検討を強く求める。

●子育て施策について

保育所定員の確保に努めつつ、幼稚園や在宅子育てに対する支援等、保育園以外でも適切な子育てができるような環境作りを強く求める。

●教育に関して

就学期や進学期を意識した指導による「小1プロブレム、中1ギャップの解消」に向けた努力を求め。また、教育長を中心に、学力向上新3カ年計画目標達成への取組みをさらに強めることを求める。

●キャッシュレス化について

税務課の区民税、都民税および軽自動車税に加え、国民健康保険料のクレジット納付導入を求め。また各観光案内所およびすみだ北斎美術館における多様な決済手段導入を求め。

●観光について

すみだ観光まち処は34年の契約満了へ向け、立地、経費および運営が適切かどうかの検討を求め。北十間川観光回遊路は、地域と親和性のある開発と共に短距離舟運の活用検討等、河川の利活用の検討を求め。

●31年度予算編成へ向け

当委員会中、いくつかの事業において、その在り方、施策の有効性を指摘した。事業の大小にかかわらず、政策目的と効果を十分に検証されたうえで、31年度の予算を編成されることを強く求める。

平成31年度予算要望

平成31年度予算編成にあたり、墨田区議会自民党は、山本区長に対し、以下の重点要望をはじめとする各分野の要望を提出しました。区長においては、これらを十分斟酌のうえ、予算編成にあられることを強く望むものです。

- 1 学校体育館への空調設備の設置
- 2 広域避難の徹底周知等大規模水害対策の推進
- 3 住民視点に立った防災対策の充実強化
- 4 区道の無電柱化の促進
- 5 事務作業の効率化等業務改善による超過勤務の圧縮・事務事業増加への対応
- 6 幼児教育無償化への着実な対応
- 7 旧学校施設・清掃事業関連施設等未利用・低利用公有地の有効活用
- 8 新保健センター建設の着実な推進
- 9 誘致大学との具体的な連携強化
- 10 周辺地域との連携・商業利用の誘致等(仮称)総合運動場の有効活用
- 11 東武スカイツリーライン押上2号踏切高架化の着実な推進
- 12 鐘ヶ淵駅前踏切解消への取組
- 13 すみだ北斎美術館への寄附金の着実な受け入れ
- 14 まち処・すみだ北斎美術館等における区内生産品の売り上げ向上
- 15 地域商品券の発行への補助等商店街の活性化
- 16 産業振興マスタープランに基づく中小企業等への支援
- 17 東京オリンピック・パラリンピックに向けた両国周辺の環境及び景観整備
- 18 聖火リレーのコース・イベント等の効果的な計画策定

明けまして、おめでとうございます。

年賀状など時候の挨拶状は、公職選挙法により禁止されておりますので、本紙上をもって新年のご挨拶とさせていただきます。



田中 邦友
夢と希望の持てる
墨田区を！

子育て支援や高齢者・障害者(児)福祉施策の充実を図り、地域力の向上による「区民が主役の区政」をめざしてまいります。

- 監査委員
- 地域子ども文教委員会
- 災害対策特別委員会

☒ 八広1丁目39番17号
☎ 03-3616-7014



木内 清
今動く
清心・実行・実績

ご意見をしっかり吸収、解決へ全力投球します。安心安全住みやすい下町実現。健康寿命へ予防を確立。

- 区民福祉委員会
- 都区制度改革等特別委員会

☒ 亀沢2丁目12番3号 501 霜鳥ビル
☎ 090-3060-8434



坂下 修
快適・安全・安心
すみだの夢実現へ

喫緊の課題となっている、防災対策、子育て支援、高齢者対策に全力を尽くし、一層の行政改革に取り組んで参ります。

- 決算特別委員会
- 企画総務委員会委員長
- 災害対策特別委員会

☒ 向島3丁目18番10号
☎ 03-3625-1810



瀧澤 良仁
区民生活が第一

子育て支援・障害者・高齢者等、区民生活を拡充し、安心して暮らしていける活気ある環境づくりを区民主体の目線で進めてまいります。

- 墨田区議会議長
- 産業都市委員会
- 災害対策特別委員会

☒ 墨田5丁目33番4号
☎ 03-3611-4003



中沢 えみり
新たな時代の幕開け
人づくりは国づくり

明けましておめでとうございます。本年も引き続き豊かな教育環境の構築を目指し、邁進いたします。

Create Prosperity!

- 副幹事長・議会運営委員会
- 産業都市委員会副委員長
- 災害対策特別委員会

☒ 堤通1丁目5番9号
☎ 080-5008-9930



福田 はるみ
スマイルすみだ
笑う門に福、春来る

皆様がお元気に 生き生きと笑顔で過ごせる、素晴らしい一年となります様にお祈りしています。

- 幹事長・議会運営委員会委員長
- 決算特別委員会
- 企画総務委員会
- 都区制度改革等特別委員会

☒ 業平4丁目5番16号
☎ 03-3618-6125



樋口 敏郎
笑顔で暮らせる
まちすみだ

墨田区議会基本条例が、全議員総意のもと制定されました。本年もより一層開かれた議会、皆様の安全、安心、笑顔で暮らせるすみだに猪突猛進。

- 副幹事長・議会運営委員会
- 決算特別委員会
- 区民福祉委員会
- 議会改革特別委員会委員長

☒ 八広3丁目6番3号
☎ 03-3617-4129・090-6043-3869



沖山 仁
必ず
成功する...

必ず成功する雨乞いがあります。それは雨が降るまでやめないこと。本年も区政に邁進するとともに、初詣で区民の幸せ乞いもします。

- 企画総務委員会
- 都区制度改革等特別委員会

☒ 京島1丁目39番1号918号室
☎ 03-3617-6558



坂井 ユカコ
“区民目線の
素直で確かな行動力”

身近な区政、やさしい区政と情報発信を座右の銘に、明るく健康な町、すみだの未来づくりを皆さまと共に。今年も元氣一杯頑張ります！

- 決算特別委員会
- 地域子ども文教委員会
- 議会改革特別委員会副委員長

☒ 東駒形2丁目2番4号
☎ 03-3622-7063・090-3617-4313



佐藤 篤
政策力+議会改革を
テーマに

日本最大の政策コンテスト「マニフェスト大賞」(早稲田大学・毎日新聞共催)で優秀政策提言賞を受賞しました。政策力を持ち味に議会改革を進めます。

- 区民福祉委員会委員長
- 議会改革特別委員会

☒ 京島3丁目18番4号
☎ 090-8567-8293



しもむら 緑
百年先を見るなら人を
育てることが大切

防災など区民の生命を守る政策を第一に、教育力向上と、どんな家庭環境に育った子供達も未来への明るい夢や希望が持てる社会を実現します！

- 決算特別委員会委員長
- 産業都市委員会
- 議会改革特別委員会

☒ 亀沢4丁目22番8号608号室
☎ 080-2443-0212



加藤 拓
今年もよろしく
お願いします

引き続き皆様のご意見をいただきながら区政の課題に取り組めます。区の将来につながる提案をしていきます。

- 副幹事長・議会運営委員会
- 決算特別委員会
- 地域子ども文教委員会委員長
- 議会改革特別委員会

☒ 緑1丁目2番12号503号室
☎ 050-1334-9640

お気軽にご意見をお寄せください。
墨田区議会自由民主党

ホームページも
チェック!

<http://jimin-sumida.jp/>

